

あぐりさん

暮らしに幸せ運ぶ

JA 鶴岡

2017

December

No.564

12

JA 鶴岡広報誌



特集

収入保険制度が始まります。

あぐりスクール 一年間の授業風景



CONTENTS

③ NEWS & TOPIX

⑥ 特集

収入保険制度が始まります。 あぐりスクール 一年間の授業風景

⑧ 組合員紹介 / 職員紹介

⑨ Hello Sweet Baby! / わが家のペット

⑩ ベジタブルライフ / 私の食育日記

⑪ 不動産課からのお知らせ / 料理紹介

⑫ 青年部だより / 女性部だより

⑬ 福祉だより / 理事会開催報告

⑭ クロスワードパズル / ふれあい伝言板

⑮ J A からののお知らせ 編集後記「灯台」



谷定 今野 ^{たくや}拓弥くん (7才)
^{りさ}莉咲ちゃん (4才)

我が家は果樹農家で、農作業大好きな拓弥は、いつも自分から進んで手伝ってくれます。私達よりも手際よく、楽しそうにやっている姿に感心しています。妹の莉咲はお兄ちゃんが大好きで、いつも一緒に自転車乗りやブロック遊びをしています。とても活発な女の子ですが、お姫様に憧れていて、おしとやかな一面も持っています。これからも、のびのびと優しい子に育ててほしいと願っています。

(お父さん：竜さん お母さん：真理子さん)

組合長コラム

凛として

5年後の姿

例年通り、あつという間の一年がまもなく終わろうとしている。

30、45、50、70この数字は私が今年、設立記念祝賀会に招待頂いた組織の経過年数である。30周年は庄内産直センター、45周年はなめこ専門部、50周年は余目町農協、そして70周年は農村通信である。それぞれ節目の年を迎えました事にお喜び申し上げます。

ちなみに我、鶴岡市農協も今年で合併して45年目である。5年後には合併50周年という事で、当然大々的に祝賀行事を行う事になるであろう。

30、45、50、70ん？1つだけ違う数字がある。45だけ10年刻みでなく5年である。これは、先日おじゃました「なめこ専門部」である。何故？40でもなく50でもなく45なのか。なめこ専門部の中心メン

バーの方にこの事を聞いてみた所、答えは5年後自分たちがどうなっているか分からないからだそうである。うーん、思わず絶句である。

私も最近、65才になって人生あと何年とか、残りの人生とかそういう言葉を言うようになったが、かといって覚悟を決めて具体的な行動を取った事もないし、内心ではまだまだ大丈夫であろうという思いがあった。

今、男の平均寿命は81才だそうである。かといって81才まで生きられる保証はない。確かに5年後はどうなっているか分からないなと思いついた所である。これから送る日々は、心の片隅に覚悟を持って送る日々とならなければならない。

代表理事組合長 佐藤 茂一



園芸品目現地研修会

管内の振興品目を現地研修

11月1日、新たに園芸品目の生産に取り組んでみたい方を対象とした園芸品目研修会を開催し、各地域から17人が参加した。

この日は、管内で栽培されているつる有さやいんげん、産直品目ミニトマト、軟白ねぎ、花き（ハボタン、セネシオ、アネモネ）、加工キャベツの圃場を巡回。それぞれの圃場にて、生産者やJA指導員が栽培方法や経営のポイント等の説明を行った。参加者たちは、



ハボタン圃場を巡回。



加工キャベツ圃場を巡回。

生産者のアドバイスを自分の営農計画に生かそうと、皆熱心に聞き入り、多くの質問が交わされた。研修会終了後は東京第一ホテル鶴岡にて、参加者および圃場主・JA関係者を交えた懇親会が行われ、情報交換や交流が図られた。なお、今回の研修会は若手農業者研修会を兼ねて開催しており、今後若手農業者対象の研修会を計画している。

元気に暮らそう！いきいき教室

笑いで元気に健康づくり

助けあいの会「けさらん愛、愛サービス」は11月21日、鶴岡市農村センターで組合員世帯の70歳以上を対象にしたミニデイサービス「元気に暮らそう！いきいき教室」を開き、約180人が来場しにぎわいをみせた。

始めに、湯田川保育園とほなみ保育園の園児たちが元気いっぱいに歌、踊り、和太鼓演奏を発表。園児たちのかわいい発表に会場が



笑いヨガのポーズを取り笑いあった参加者。



園児たちの歌や踊りで笑顔に包まれた。

らは大きな拍手が送られた。日本笑いヨガ協会高田佳子代表が笑いと健康教室「笑って元気！笑いヨガ講演」と題して講演。「笑いヨガは笑うだけ。笑う時に使われる筋肉、セラセラ筋を使って元気で健康になろう」と伝えた。参加者は、講師と一緒に体を動かし、ポーズを決めて笑いあった。昼食には、同会協力員による手作り弁当が振る舞われた。



出荷規格を確認する生産者。

長ねぎ専門部 赤ねぎ出荷規格を確認

長ねぎ専門部は10月27日、北部集荷場で赤ねぎの目揃会を開き、生産者12人が参加、出荷規格を確認した。

営農指導員がサンプルを見せながら出荷規格などを説明した。

販売担当からは、「全国的に出荷量が少ない状況にある。管内の赤ねぎは、赤色が濃い事が評価されており、調整作業もしっかり行い高単価につなげていこう」と伝えた。

赤ねぎの出荷は、年々増えて3年目になる。同専門部の18人で、主に10月～1月までに200ケースの出荷が予定されている。

女性部軽スポーツ大会

楽しく元気に和気あいあいと

女性部は11月19日、部員の健康増進と交流を目的とした「軽スポーツ大会」を鶴岡市朝陽武道館で開き、139人が参加した。

はじめに、鶴岡市レクリエーション協会インストラクターの鎌田博子氏指導による軽体操を行って競技にのぞんだ。

競技は6支部が赤・青・白・黄組の4組に分かれ、新種目「野菜はかり競争」と「わなげ競争」の2つが加わった全5種目に挑戦。

「野菜はかり競争」は、女性部員が持ち寄った野菜を籠に入れ、指定の重さに合わせる競技で、出場者は悩みながら重さを決めていた。熱戦の結果、白組が見事優勝した。



連携プレーで勝利を目指した女性部員。

セレモニー・プリエール鶴岡

秋の感謝祭2017

セレモニー・プリエール鶴岡は10月28日、「秋の感謝祭2017」をプリエール鶴岡で開催。182人が来場した。

会場では、葬儀・法要の事前相談をはじめ、遺品供養やペット供養について紹介した他、抽選会、キッズコーナー、無料の飲食コーナーが設けられた。

また、人形供養祭が執り行われ、来場者が持ち寄った思い出の詰まった人形やぬいぐるみなどが供養された。

来場者は「ゆつくりと建物の内部を見学することができ、会場の雰囲気があった」「いざという時のために相談することができて良かった」と話していた。



多くの方が来場し、お楽しみ抽選会も大好評。

げんき部会員 わんぱく農業クラブに協力

わら草履作りで児童に指導

鶴岡市と山形大学農学部は11月11日、「わんぱく農業クラブ」を山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センターで開き、児童約25人が参加。げんき部会員がわら細工体験の指導と餅つきに協力した。

児童たちは、げんき部会員の指導を受けながらわら草履作りを体験。足の指にひもを張りそのひもに、わらを編む方法に児童たちは四苦八苦していた。一緒に参加した保護者らも手伝いながらわら草履を完成させた。

その後、収穫感謝祭を開き、参加者たちが田植え・稲刈りをしたもち米を使った餅つきも体験。出来上がった餅は全員で味わった。



わら草履作りを児童と楽しむげんき部会員。

交通事故防止に向けて

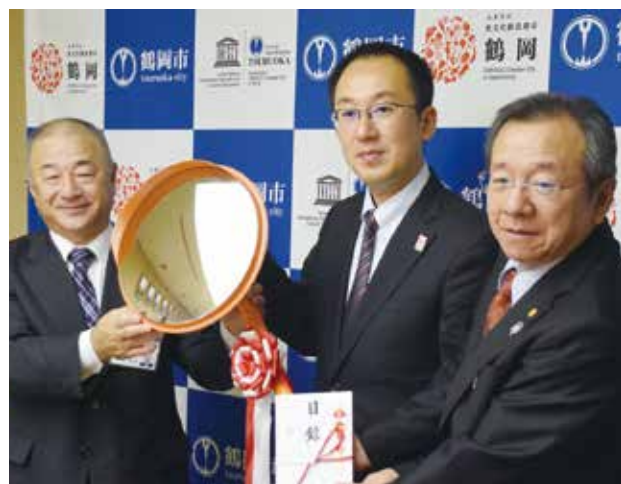
カーブミラー 鶴岡市に寄贈

JA鶴岡、JA庄内たがわ、JA共済連山形の3団体は11月22日、鶴岡市に21基のカーブミラーを寄贈した。

阿部昭裕参事と庄内たがわ五十嵐善昭常務が、目録とレプリカを市長へ手渡した。

皆川治市長は「各地区から更新要望もあり、ありがたく思う。有効に活用して交通事故防止に役立てたい」と述べた。

また、JA共済の地域貢献活動を説明。交通安全などさまざまな取り組みも伝えた。カーブミラーは、交通事故防止に役立ててもらおうと昭和48年から寄贈し延べ1389基となる。



皆川市長（中央）へカーブミラーを手渡した阿部参事（左）と庄内たがわ五十嵐常務（右）。

田川新そばまつり

打ちたての新そばに舌鼓

田川地区産のそば粉「でわかおり」を使用した本格手打ちそばをPRする「田川森のふるさと村」新そばまつりが、11月3日に田川コミュニティセンターで開かれた。

会場には旬の味を楽しもうと県内外から集まった来場者で賑わい行列ができ、香り豊かな新そばに舌鼓を打っていた。

会場ではきのこの汁の振る舞いや、新そば粉、自然薯、赤かぶ漬けなど地域の特産物が販売された。

そば打ち体験コーナーでは、指導を受けながら多くの人々がそば打ちに挑戦し、人気を集めていた。



香り豊かな新そばをバクリ！

すべての品目が対象

収入保険制度が始まります。

平成30年秋 加入申請開始予定

収入保険制度とは？

現行の農業共済制度は、価格低下による収入の減少は対象外であったり、加入できる品目も限定されているなど、農業経営全体をカバーしていませんでした。

新スタートする収入保険制度は、品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補償し、農業経営者ごとの販売収入全体を補償する仕組みです。

加入できる方

青色申告を行なっている農業者（個人・法人）が対象です。

※原則5年以上の青色申告実績がある方が加入できます。ただし、青色申告（簡易な方式を含む）の実績が、加入申請時に1年分あれば加入が可能です。その場合の補償限度額は一定程度引き下げて、申告実績が5年になるまで段階的に引き上げていくことになります。

対象となる収入

農業者が自ら生産した農産物の販売収入全体です。

加工品については、原則として販売収入に含めませんが、所得税法上の農業所得として申告されているものについては、農産物の販売収入に含めます。

また、補助金は販売収入に含めませんが、コスト割れを補てんする畑作物の直接支払交付金（麦、大豆等）などは販売収入に含めます。

対象となる要因

自然災害による収量減少に加え、価格低下など農業者の経営努力では避けられない収入減少が補償の対象となります。

ただし、捨て作りや意図的な安売りなどによって生じた収入減少は補償の対象外です。

詳しくは、農林水産省のHPをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai_hosyo/syu_nosai/index.html



あぐりスクール 一年間の授業風景

平成29年度の「あぐりスクール」は今回で終了しました。
子供たちが「農」と「食」の大切さや理解を深めた、この一年間を振り返ります。



ポン菓子の大きな音にビックリ!!



みんなでお米のパンズ作り



お肉を挟んでライスバーガー完成!!

第3回あぐりスクール



参加してくれた皆さんありがとうございました。

「お米を食べよう!～ポン菓子作り見学&ライスバーガーを作ろう!～」

11月5日、第3回あぐりスクールを鶴岡市農村センターで開き、市内外の小学3～6年生の親子21組59人が参加した。

はじめに、JA鶴岡でポン菓子加工のオペレーターをしている佐藤隆雄さん、佐藤ゆりさんを講師に迎え、ポン菓子が作られる加工の現場を見学。専用の機械に白米を入れふたをして加熱し圧力をかけた後、機械のバルブをハンマーでたたいて一気に減圧すると、機械からポン菓子が勢いよくはじけ出た。参加者からは「とても大きな音がすることにも驚いたが、お米が大きく膨らんで出てきたことに驚いた」との声が聞かれた。

また、JA職員よりお米ができるまでの話を聞いた後、昼食作りを行った。できたてのポン菓子を使ったおこしとライスバーガー、豚汁の3品を、班ごとに協力しながら作った。ライスバーガーは、子どもでも簡単に作れることから「家でも作ってみたい」、「おいしくできてよかった」との感想が聞かれた。

第1回

庄内砂丘メロン収穫体験&メロン選果場見学



メロンの収穫体験



次々と流れていくメロンに釘付け



メロン甘くておいしー

第2回

だだちゃ豆収穫体験&だだちゃ豆料理を作ろう!



だだちゃ豆いっぱい採ったぞー



みんなで莢もぎ



うま〜茹でたかな?



だだちゃ豆おにぎり完成!

参加いただきました親子の皆様、ありがとうございました。来年度も農業や食に興味をもっていただけるような楽しい企画を計画しておりますので、是非ご参加ください。

組合員 紹介

出会いを大切に



富樫 茂嗣さん
大宝寺

2年前に父が他界してから、兼業農家として米とだだちゃ豆を栽培しています。機械に乗るのも使うのも初めてで非常に苦労しました。色々な方から指導・協力してもらい何とかやれています。一番大変なのは天候で、会社が休

農業研修を受講して



本間 諭さん
荒井京田

私は今年の3月に退職し、農林大学校の新規就農支援研修を受講しました。家が農家なので、すぐに就農する選択肢もありましたが、農業に關して手伝い程度の知識しかなかった為、研修を受講することに決めました。

みの週末しか作業ができない為、悪天候だと作業ができずどんどん遅れてしまいます。天気が良ければ、早朝だろうが炎天下だろうが関係なく作業しています。家族との時間は減ってしまいが、寂しい思いをさせてしまっています。協力してもらい感謝しています。

スキルも経験もなく、失敗ばかりしていますが、5年後、10年後を見据えてこれからの色々な事を吸収してやっていきたいです。また、色々な方と接する機会が増えるので、一つ一つの出会いを大切にしていきたいと思っています。

三川町のJA全農山形の農場で、園芸作物について研修しております。主にミニトマトや軟白ねぎ、パプリカの研修をしています。わからないことばかりで、毎日勉強になっています。

農林大学校でも様々な講義や先進農家の事例等、とても有意義なお話を聞かせていただいております。

次年度も庄内産地研究室での研修を予定しております。就農するのは、まだ先になりますが、研修を通じて得た技術や知識を実践できるように、しっかり学んでいきたいと思っています。

職員 紹介

良い商品を安く



佐藤 佑馬さん
経済部 生産資材課
購買係

生産資材配送センターで、肥料部門を主担当させていただいております。

肥料はホームセンターやドラッグストアなど身近なところでも取り扱われ、JAと比較されることも少なくありません。しかし、チラシに載っている価格と見比べてみると、JA鶴岡の方が安いということがよくあります。

また、「自己取り」や「大口利用対策」など、組合員だからこその値引きメリットがあることも特徴の1つです。他にも、指導員が設計企画しただだちゃ豆用の肥料「えだまめ専用肥料」など、他では買うことができないJA鶴岡オリジナル商品も取り揃えています。

冬を越えれば、あつという間に春作業がやってきます。今後も皆様の営農をより支えられるような商品の提供に努めていきますのでよろしくお願いします。



平成29年1月生まれ

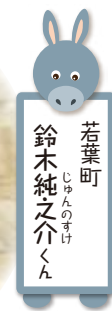
父：秋人さん 母：愛夏さん
(上野陽一さんのお曾孫さん)

あかちゃんの写真を広報に掲載しませんか？
お孫さん・お子さん、自薦他薦は問いません。
ご希望の方は、お気軽に総合企画課までご連絡下さい。
きっと、良い記念になりますよ！



平成26年7月生まれ

父：高行さん 母：あゆみさん
(【酒田】久坂辰男さん、和子さん
【淀川町】五十嵐勝さん、静子さんのお孫さん)



平成28年9月生まれ

父：大亮さん 母：菜穂子さん
(北京田 齋藤清さん、弘子さんのお孫さん)



写真掲載のご希望は総合企画課 ☎33-8179 までお気軽にご連絡下さい。

わが家の ペット



元気でおしゃべりなぴよ彦君(黄色)
ビビりできかんぼな ななおちゃん(水色)

おなまえ ぴよ彦君(黄色) ななおちゃん(水色)
飼い主 佐藤 拓也さん(地区 田川)
品種 セキシインコ

いつも元気なぴよ彦君。今日も鏡の中のお友達におしゃべりしています。今の所「ピヨヒコちゃん、ナナちゃん」しか喋れませんがフルネームで喋れるように特訓中です。



ネギ

～体を温め、疲労回復を促す薬用野菜～

保存方法



根ネギは新聞紙で包み、冷暗所で立てて保存



葉ネギは、湿らせた新聞紙に包んで冷蔵庫の野菜室で保存。どちらもみじん切りや小口切りで冷凍しておく、薬味などに便利

ネギのいろいろ

千住(せんじゅ)ネギ

根ネギ(長ネギ、白ネギ)の代表種。土寄せして軟白させるので白い部分が長い、葉肉は硬め。加熱すると甘くとろりとした食感に変化するため、鍋料理や炒め物、煮物などに向く



小ネギ

青ネギを若取りしたもので、博多万能ねぎ(福岡県産のブランド品)が有名。柔らかく、色も美しく、薬味やゆた、汁の実として適している



リーキ

ポロネギともいわれる西洋種。ニンニクやニラのように葉が平ら。白ネギを太く短くした形で、根元の白い茎の部分のみを食用にする。加熱するとねっとり甘い。グラタンや煮込みやスープに



アサツキ

ネギの仲間だが、いわゆる「青ネギ」とは別の種類。細くて緑色の部分が多く、別名「糸ネギ」とも。色が薄く、辛味は強い。薬味や麺類に最適。見た目が万能ネギやワケギに似ている



ワケギ

ネギとタマネギ(シャロット)の交雑種。主に西日本で栽培。約70cmの長さで緑色の部分が多く、見た目は青ネギやアサツキに似ている。薬味や炒め物などに使われる。名の由来は、枝分かれ(株分かれ)が多く分け取るネギの「分葱」から

見分け方

根ネギは全体にみずみずしく、白い部分が長く光沢があるもの。白い部分と緑の部分の境目がはっきりしている。白い部分は巻きがしっかりと硬い



根ネギも葉ネギも、葉先までピンと真っすぐなもの。生育状況が良く鮮度の良いネギは、緑色の部分が白い粉で覆われている



葉ネギは、葉先に枯れがなく、根本から葉先まで真っすぐで色合いが美しく、根が新鮮でしっかりしているもの



ネギのチカラ

緑黄色野菜に分類される緑色の部分には、カロテン、ビタミンC、カルシウムなどが豊富

香り・辛味成分の「アリシン」は硫化アリルの一種。消化液の分泌を促して食欲を増進させる。またビタミンB1の吸収を助けて疲労回復を促進する効果が期待できる



葉ネギには血液の凝固や骨の形成に関わるビタミンKと、血液を作る働きのある葉酸も多く含まれ、効率的に摂取できるよ



疲労回復効果を高めるなら、ビタミンB1が豊富な豚肉などと合わせると理想的。抗菌・殺菌作用もあるとされ、血行を促進し冷え症の緩和に効果的



願いを込める行事食

日本には季節ごとに行われる行事があり、その行事に合わせて作る料理、行事食があります。行事食は料理に願いが込められ、また地域の特性も表れており、興味深いことがたくさんあります。

ひな祭りのひし餅、この3色には白は「雪解け」、緑は「芽吹き」、桃色は「開花」を表しているといわれています。また、端午の節句で子どもの無病息災も願って食べるかしわ餅。カシワは新しい芽が出るまで古い葉が落ちないことから、「跡継ぎが絶えない」という意味が込められています。また、冬至には、カボチャを食べると長生きするという言い伝えがあります。これは野菜の少ない冬に、ベータカロテンやその他のビタミンが豊富なカボチャを食べて寒い冬を乗り切るという栄養学的にも納得

タカコテンやその他のビタミンが豊富なカボチャを食べて寒い冬を乗り切るという栄養学的にも納得



食育インストラクター ● 岡村麻純

のいく言い伝えです。

その他にもたくさんの方の行事食があります。日本の行事食といえはおせちです。お正月に食べるおせち料理には、一つ一つに由来があります。例えば数の子は二シンの卵巣ですが、卵巣には数千万の卵があることから子孫繁栄を願っています。また黒豆は「めで健康」を意味し、黒は厄よけの色とされていたことから、無病息災を願っています。また田作りはカタクチイワシの稚魚ですが、昔、稲を植えるときに小イワシを細かく刻み肥料にしたことから稲の豊作を願ったものです。

このように行事食は受け継がれていく中で定着してきました。今年も残り少なくなり、間もなくお正月。最近では元日からお店が開き、おせちがなくてもお正月を過ごすようになりました。また、洋風なメニューなど、新しいスタイルのおせちも多く見掛けるようになりました。しかし、長く受け継がれてきたものを私たちの世代が終わらせてしまうのはとても寂しいことです。今年のおせちは昔ながらの献立で、家族みんなで願いを確認しながら食べてみるのはいかがでしょうか。

不動産課からのお知らせ<金融編>

資産管理情報

相続税と相続対策

平成27年から相続税が改正され、基礎控除額が4割も減少しました。その結果、相続税の課税対象となった被相続人（亡くなられた方）は、山形県（仙台国税局管内）で530人（3.5%）と倍増しました。（平成26年分271人、1.8%）多くの固定資産を保有する組合員の皆様でも、相続に不安を抱えている方が増えています。そこで、相続税と相続対策のポイントを整理してみます。

1 相続税の申告が必要なケースは？

遺産総額が基礎控除額の範囲内であれば申告不要です。基礎控除額を超える場合は、税理士と相談のうえ、10カ月以内の申告が必要となります。

基礎控除額 相続税の負担を軽減するため、課税遺産の一部を除外する金額

平成27年以降の相続	← 控除額が6割 ↓	改正前の相続
3,000万円 + 600万 × 法定相続人の数		5,000万円 + 1,000万 × 法定相続人の数

●基礎控除額が減少した結果、課税遺産が増加し、申告者が増加

2 相続対策はどうすれば？

まずは遺産総額を知る必要があります。（固定資産、預貯金、有価証券、借入金など）そのうえで、節税対策・納税資金対策などの検討を行います。

節税対策には、[生命共済金の非課税枠の活用](#)や[借入金による賃貸住宅の建設](#)などが考えられますが、土地活用にはリスクもありますので十分な検討が必要です。

★不安を抱えている方、また詳細をお知りになりたい方は、ぜひJAにご相談ください。
税理士など専門家と連携をしながら対応いたします。

雑誌『家の光』に掲載されている料理をご紹介します。



※料理レシピのインターネット上への公開は認められていないため、本誌のみでの公開となります。

盟友研修会を開催 加藤鮎子代議士と意見交換



「良質高品位米コンクールの受賞式」

青年部は11月5日、盟友研修会を華夕美日本海で開催し、盟友・関係者ら35人が参加しました。

今年度、当JAを代表して「青年の主張」大会に出場する土岐広昭さん（上郷支部）の予行発表が行われ、自分の就農経験の経緯と今後の農業者のあり方について堂々と主張しました。

その後、盟友が丹精こめて作った今年産米を審査した「良質高品位米コンクール」



「加藤鮎子代議士の講演と意見交換」

「ル」の表彰が行われ、受賞者に賞状と副賞が授与されました。

研修では、加藤鮎子代議士と昨今の農業情勢や生産現場の課題について質疑応答が行われました。これからの農業を担う若手農業者から講師に対し活発に質問を行っていました。

交流会では多くの情報交換が行われ、盟友らは益々結束を深めていきました。

フレッシュ部会 鶴岡産の花 魅力伝える&支部活動紹介



花を生けながらフレッシュ。(フレッシュ部会)

フレッシュ部会は11月15日、鶴岡市農村センターで全体研修会を開き、部会員11人が参加しました。

管内で花を生産している佐藤民子さんを講師に迎え、11月22日の「いい夫婦の日」にちなみ、日頃の感謝の気持ちを花に込め、旦那さんや両親など大切な方へ贈ってもらうとフラワーアレンジメントを企画。使用したのは、トルコギキョウやアルストロメリア、ユリなど鶴岡産の花7種類。

参加者は佐藤さんにアドバイスを受けながら、アサミで茎の長さを調整し、色合いを見ながら丁寧にスポンジに挿し込んでいきました。



女性部だより



赤十字防災セミナーで非常食作り(上郷支部)



LEDライトアート作りに挑戦(大山支部)



草でオリジナルキーホルダーを作成(北支部)



福祉 ホッとNEWS

ケアマネジャーの役割について知っていますか？

介護保険のプロ・ケアマネジャー編



実際に介護保険サービスを利用したことのない方の場合、「ケアマネジャー」という言葉は知っていても、具体的にどのような役割を持った人なのかよくわからない場合がほとんどだと思います。「ケアマネ」と称されることもあります。まずはケアマネジャーがどんな役割をする人なのかを簡単にご紹介します！

【役割1】ケアプランの作成や給付管理

介護を必要とする方の相談内容から困りごと、望む暮らしを明確にし、介護保険サービスを受けられるように、**ケアプラン（計画書）の作成**やサービスの利用で発生する**介護給付費の管理**など介護保険に関するスペシャリストです。

【役割2】利用者とサービス事業者間の調整役

ケアマネジャーには、**サービス事業所と高齢者を繋ぎ合わせる**調整の役割も担います。

※ケアマネジャーの仕事を一言で例えると「**お年寄りが安心して介護サービスを受けるための縁の下の力持ち**」といったところです。

JA 鶴岡福祉サービスでは・・・

他にも「訪問介護（ヘルパー）」、「福祉用具レンタル」、「げんき館デイサービス」、「ショートステイ愛あい館」なども行っております。



介護で悩んでいるあなたへ…。
お気軽にご相談ください！

お問合せ
福祉サービス ☎0235-25-4345 まで

News from welfare ● 福祉だよ！

(キリトリ線) ✂

郵便はがき

9 9 7 - 8 7 9 0

鶴岡市日吉町3番7号

JA 鶴岡

「組合員の声」係 行き

「ふれあい伝言板」係 行き



※差し支えなければご記入ください

お名前(フリガナ) 年齢 性別 男・女

〒

お電話番号 () - 希望する・希望しない

※ポストに投函されるが、下記の無料ファックスダイヤルまで送信下さい

(無料ファックスダイヤル) 0800-800-5090

理事会開催報告

2017.11.24 開催

- 第1号議案 平成29年度上半期決算監事監査報告書について
- 第2号議案 事務リスク管理規程の一部変更について
- 第3号議案 役員推薦の実施運営内規の一部変更について
- 第4号議案 平成30年度正職員登用について
- 第5号議案 平成28年度産需給調整米の本精算について
- 第6号議案 理事に対する利益相反取引の承認について

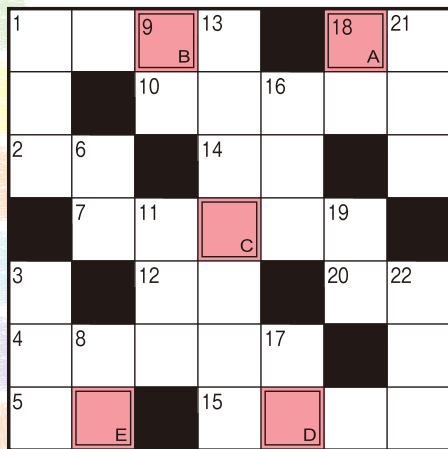
以上の全議案を慎重審議の上、全て原案通り議決されました。



Crossword Puzzle



色付きマスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉はなんでしょう？締切は1月5日。どしどしご応募下さい！
正解者の中から抽選で5名様に、1,000円分の『JA鶴岡お買物券』をプレゼント！ご応募お待ちしております！



先月号の答え

トルコイシ

タテのカギ

- 1 画数を意識して付ける人もいます
- 3 歯を抜くときにかけます
- 6 乗り物を使わない移動手段
- 8 マグロの身のうち脂の多い部分
- 9 木偏に南と書くと
- 11 読みかけの本に挟む物
- 13 運転席の横にあります。自動車を止めておくときに引きます
- 16 手荒れ防止に——クリームを塗った
- 17 損の反対語
- 18 秒と時の間
- 19 「領収書の宛名は？」「——様でお願います」
- 21 芸能人のサイン——が飾られた店
- 22 雨交じりの雪のこと

ヨコのカギ

- 1 セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ……といえば
- 2 平成30年は戊戌(つちのえいぬ)です
- 4 通りのこと。メイン——
- 5 白黒写真からは伝わらないもの
- 7 レーズンと呼ばれることも
- 10 米と水を入れてセットします
- 12 男性の方がよく使う一人称
- 14 ベトナムの通貨単位
- 15 襟が緩んだり帯がほどけたり
- 18 竹の幹にできる区切り
- 20 彼女は満面の——を浮かべた

生姜は臭み消しや香りづけに活躍するスパイスです。血行を良くして身体を温める効能があるので、これからの季節、風邪予防など積極的に料理に使っていきたいですね。

▼先日、生姜掘りをしました。動物による食害もなく、いろんな料理に使えてとてもありがたい野菜です。特に寿司と天ぷら、鯖の味噌煮、豚肉の生姜焼きには欠かせません。(田川／60代男性)

▼産直に組合家庭菜を置いてほしいです。置いている店舗もあるかもしれませんが。

(田川／40代女性)



■けさらんちゃんへのメールは、kesaran@ja-tsuruoka.or.jp までどうぞ！

ふれあい伝言板・組合員の声 応募用ハガキ

JA鶴岡ではよりよいサービス提供のため、皆様の声を大切にしています。皆様の声の窓口として、「組合員の声直通便」ハガキをご用意いたしましたので、このまま切り取ってぜひご利用下さい。

また、このハガキはクロスワードパズルの応募用、ふれあい伝言板への投稿用にもお使いいただけます。

クロスワードのこたえ

■正解者の中から、抽選で5名様にJA鶴岡事業利用券をプレゼント致します。『組合員の声』のみのご利用の場合、記入なさなくても結構です。

ふれあい伝言板

■広報に対するご意見、ご感想のほか、誰かに伝えたい・聞いてほしい話などなんでも結構です。皆様のあたたかいお声をお待ちしています。

組合員の声 直通便

■JA事業に対する皆様の声をお聞かせ下さい。頂いたご意見は匿名にて広報へ掲載させて頂く場合があります。

購買明細書の発行について

平成29年分の購買品の供給明細書を、昨年同様に発行いたします。

昨年発行した方には、特にお申し出がない限り継続して発行させていただきます。

発行停止、変更または新規でお申込みの方は、平成30年1月5日（金）までに、各支所・支店にお申し出下さい。

料金については1世帯あたり1080円（税込）となります。

【お問い合わせ先】

総合企画課 ☎33—8179

農機・自動車購買会の会員特典券の内容変更について

各給油所では、農機・自動車購買会の3円/ℓ引特典券について、12月1日より、従来のガソリン、軽油（営農軽油除く）に加え、混合油も割引対象としてご利用いただけるようになりました。

合わせて、今年度新規発行の割引特典についても改

定しております。詳しくは、「2017 会員特典券」が届きましたら、ご確認ください。

【お問い合わせ先】

自動車燃料課 ☎35—7077

生産資材 棚卸日の営業時間について

12月22日（金）に全店舗一斉に棚卸を実施致します。午後から休業になりますので、資材の注文は早めをお願いいたします。

【お問い合わせ先】

生産資材課

☎0800—800—6006

アグリ21

農業簿記パソコン講座

「決算書・申告書作成講習会」参加者募集

●期日①1月26日（金）②2月9日（金）③2月16日（金）全3回講座

●会場 JA鶴岡 農業振

興センター 2F研修室

●時間 19:00～21:00

●定員 10名程度

●受講料 2000円

●締め切り 1月24日（水）

●申込方法 JA鶴岡の各支所・支店においてある申込用紙に必要事項を記入の上、各支所・支店・農業支援室に提出してください。

または、農業支援室に直接FAXでお申込みください。

【お問い合わせ先】

農業支援室 ☎29—0455

FAX ☎29—0422

グループウェア加入について

JA鶴岡グループウェアはJA鶴岡の組合員及び役員専用サイトです。

インターネットによりパソコンやスマートフォンで

JA鶴岡の農業情報や各事業のお知らせなどを閲覧できます。また、このサイト

上で加入している組合員同士やJAとの情報交換ができます。加入申し込みについては各支所営農部門にお

問い合わせください。

2018米づくりフォーラムin庄内参加者募集

「勝ち残れる米産地をめ

ざして」と題し、米の国内外の需要を見据えた生産・販売の方向性や、本県が開発した新品種「雪若丸」の特性を活かす栽培技術について学ぼうというフォーラムが開催されます。

【日時】

平成30年1月16日（火）

13:30～16:00

【場所】

いろり火の里 文化館

の花ホール 多目的ホール

【講演内容】

①『小売店から見た新品種と販売戦略（仮題）』

②『「雪若丸」の特性を活かせる栽培技術について（仮題）』

③新品種「雪若丸」を使った巻寿司の試食

【参加費】 無料

【申込み】

平成30年1月5日（金）

【申込み先】

庄内総合支庁

農業技術普及課（事務局）

佐藤・伊藤

☎64—2103

FAX ☎64—2104

12月16日（金）

19:00～21:00

2000円

10名程度

2000円

灯台

あかり

師走に入り忙しく慌ただしい日々を過ごしています。そして一年を振り返る時期になりました。

一、二月 暖冬で雪が少なかった。三月は雨が多かった。

四、五月はまずまずの天気でしたが少し寒かった。

六月は梅雨空が続き低温と雨でメロンや枝豆に影響した。

七、八月は天気が続き暑さも戻った。

九月は稲刈り時期に台風や雨が続きました。

最近の天気は異常と名のつく現象が多く対応も大変ですが、来年は異常の数が少なく安定した天気が続きますように。

広報委員 齋藤 俊彦

（大山）



ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびJAバンクの全国統一電算システムの更改等にも
ない、誠に勝手ながらATM・JAネットバンク等のサー
ビスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。

=休止日=

平成30年

1月6日(土)・7日(日)・8日(月祝)

現金のお引き出しはお早めに

休止期間中は現金のお引き出しができませんので、あらかじめ
現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、ご利用可能時間およびご
利用可能サービスが異なります。詳しくは、JA窓口・ホームページ等でご確認ください。

休止させていただくサービス

■JAバンクのATM

JAバンクのATMを利用した、入金や出金、残高照会、振込・振替など、すべてのサービス

■コンビニ等のATM

JAキャッシュカードによるセブン銀行、ゆうちょ銀行、その他提携金融機関やコンビニ等のATMを利用したすべてのサービス

■JAネットバンクサービス

パソコン・スマートフォン・携帯電話を利用した、残高照会や振込・振替など、すべてのサービス

■デビットカードサービス

デビットカード機能がついたJAキャッシュカードによるJ-Debit加盟店での代金決済

JAバンクホームページ <http://www.jabank.org/>

2018年大河ドラマ「西郷どん」を訪ねて鹿児島・指宿温泉3日間

出発日

2/25 (日)

2泊3日

お一人様旅行代金 (税込)

大人お1人様 115,000円

(鹿児島2名1室 / 指宿4名1室利用)

鹿児島 1名1室利用 1,000円追加
指宿温泉 3名1室利用 1,000円追加 2名1室利用 2,000円追加

▶添乗員同行 ▶けさらんハッピーポイント 1150P付 ▶生活購買会利用 2,300円割引 ▶募集人員 20名様 (最少催行 15名)

2/25	庄内空港 (7:15 発)ー羽田空港ー鹿児島空港ーバレルバレープラハ&GEN (昼食)ー塩湯温泉龍馬公園 ー西郷隆盛宿営の地ー日当山温泉ー龍門司坂ー仙巖園ーホテル レクストン鹿児島★夕食自由食【泊】(17:50 頃着)
2/26	ホテル (8:30 発)ー鹿児島市内 (南洲墓地、西郷隆盛終焉の地、城山展望台、維新ふるさと館)ーかるかん工場 ー知覧 (特攻平和会館、武家屋敷) (昼食)ー指宿白水館【泊】(16:40 頃着)
2/27	指宿温泉 (8:00 発)ーいぶすき西郷どん館ー開聞めぐり (長崎崎、池田湖)ー桜島展望 (昼食)ー鹿児島空港 ー羽田空港ー庄内空港 (21:15 頃)



仙巖園



龍門司坂



城山展望台他



知覧武家屋敷

新春の果物はいちご狩りから
自然派ランチバイキングとフルーツあふくしま

2/24 (土)

日帰り

お一人様旅行代金 (税込)

大人お1人様 18,000円

▶添乗員同行、貸切バスガイドなし ▶けさらんハッピーポイント 180P付与
▶生活購買会利用 360円割引 ▶募集人員 25名様 (最少催行 20名)

鶴岡 (7:00 発)ー福島市内の果樹園 (いちご狩り 30分食べ放題)
ー陽日の郷あづま館 (自然派ランチビュッフェ)ー福島駅
ーフルーツあふくしま (乗車)ー仙台駅ー鶴岡 (18:45 頃着)

フルーツあふくしま
車内スイーツ日本三大イルミネーション認定
「光の花の庭」フラワーファンタジー・魅った陽明門

1/27 (土)

1泊2日

お一人様旅行代金 (税込)

大人お1人様 29,000円

(2名1室利用) 1名1室利用の場合 29,800円

▶添乗員同行、貸切バスガイドなし ▶けさらんハッピーポイント 290P付与
▶生活購買会利用 580円割引 ▶募集人員 30名様 (最少催行 20名)

1/27	鶴岡 (8:00 発)ーお菓子の城 (昼食)ー足利学校・鏝阿寺 ーあしかがフラワーパーク「光の花の庭」 フラワーファンタジー 圧倒的! 400万球のイルミネーション ーホテルルートイン足利駅前 ★夕食自由食【泊】(20:30 頃着)
1/28	ホテル (9:00 発)ー日光東照宮・魅った陽明門 (昼食) ー鶴岡 (17:45 頃着)



足利学校



光の花の庭



東照宮陽明門

旅行企画・実施

山形県知事登録旅行業 第2-256号 総合旅行業務取扱管理者 / 山口邦男・菅原英樹 JA鶴岡旅行センター
〒997-0841 山形県鶴岡市白山字西野 191 ☎0235-25-7728 FAX0235-25-7055

※上記の写真は全てイメージです。
※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししております。
事前にご確認のうえお申込みください



暮らしに幸せ運ぶ



JA鶴岡広報誌『けさらん』No.564 2017年12月発行

●連絡先 / 鶴岡市農業協同組合 〒997-8558 山形県鶴岡市日吉町3-7 0235-23-5090
●ホームページ <http://www.ja-tsuruoka.or.jp> ●Eメール kesaran@ja-tsuruoka.or.jp